

## 【広東省・広州市・深圳市週報】

6月6日～6月12日

### 1. 広東省

#### 1. 胡春華・省党書記が中国-ドイツ中小企業協力交流会に出席

●5日午後、胡春華・省党書記は揭陽市で上記交流会に出席し、E. シュバイツァー・ドイツ商工会議所連合会主席等海外の来賓と会談（6月6日付『南方日報』）。

#### 2. 朱小丹・省長が新疆ウイグル自治区を視察

●3日～5日にかけて、朱小丹・省長率いる広東省政府代表団が新疆ウイグル自治区を訪れ、ペアリング支援の状況を視察。朱省長は産業で同自治区を支援し就業を促進し、支援業務を実務的に推進していくよう示した（6月6日付『南方日報』）。

●新疆ウイグル自治区カシュガル市の視察後、6日～8日にかけて、朱省長及び省政府代表団が四川省甘孜地区を訪れ、ペアリング支援の状況を視察。王東明・四川省党書記等も同行（6月9日付『南方日報』）。

#### 3. 唐豪・省政協副主席がオマーン諮問評議会議長一行と会談

●5日、唐豪・省政協副主席は上記会談で、中国とオマーンは伝統的な友好国であり、広東省は一貫してオマーンとの友好関係を重視してきたと表明。2015年、広東省とオマーンの貿易総額は7.25億米ドル（前年比7.9%増）。省政協はオマーンとの伝統的な友好関係を協力・発展の原動力へと転化し、「一帯一路」共同建設において更に緊密に往来し交流・協力しながら、双方の共同发展を促進していきたいと伝えた（6月6日付『南方日報』）。

#### 4. 「広東省工業企業創新駆動発展業務プラン（2016～2018年）」を発表

●6日、上記プランが正式に発表され、2018年までに国家級、省級スマート製造のパイロット事業数をそれぞれ15と100にし、向こう3年以内に3つの国家級製造業イノベーション・センターを建設予定（6月7日付『南方日報』）。

#### 5. 胡春華・省党書記が汕頭市、潮州市、揭陽市を視察

●5日～7日にかけて、胡春華・省党書記が上記3つの地域を訪れ、「3つの突破口（交通インフラ整備、産業パーク建設、中心区域の拡張）」の進捗状況を視察。産業プロジェクトに力を入れて取り組むよう強調（6月8日付『南方日報』）。

#### 6. 2016年広東省・珠江西岸先進設備製造産業ベルト建設業務推進会議の開催

●8日、上記会議が開催され、袁宝成・副省長が出席。本年1～5月、珠江西岸先進製造業の付加価値額は約939億元（前年同期比12.8%増）、工作機械類製造は約174億元（同11.4%増）、設備製造業への投資額は約418億元（同45.4%増）。上記産業ベルトの建設を「中国製造2025」の試行モデル地区として申請中（6月9日付『南方日報』）。

#### 7. 孫文生誕150周年記念書道展の開催

●9日、“国際公文書館デー”を迎え、広東省公文書館が「公文書と民生」をテーマとした「6・9国際公文書デー」関連イベント（上記書道展）を開催（6月10日付『南方日報』）。

## II. 広州市

### 1. [温国輝・市長が新疆ウイグル自治区疏附県を視察](#)

●4日、温国輝・市長が省政府代表団の新疆ウイグル自治区視察に同行し、広州市政府代表団を率いて、カシュガル市疏附県とのペアリング支援の状況を視察。2015年、同県のGDPは41億元（2010年比年平均成長率15%増）、地方財政一般予算収入は3.13億元（同42%増）、固定資産投資は55億元（同34%増）、農村住民の純収入は8,196元（同18.9%増）だった（6月6日付『広州日報』）。

### 2. [市政府常務会議の開催](#)

●6日午後、温国輝・市長主宰の上記会議が開催され、全国科学技術イノベーション大会、両院院士大会、中国科学技術協会第9回全国代表大会の精神を伝達し、「広州市公共賃貸住宅保障条例」について審議し採択（6月7日付『広州日報』）。

### 3. [市人代常務委員会主任会議の開催](#)

●6日、陳建華・市人代常務委員会主任主宰の上記会議が開催され、第14回市人代常務委員会第53回会議の日程を決定し（6月28日、会期は1日）、「中華人民共和国科学技術進歩法」、「広州市科学技術イノベーション促進条例」の実施状況をチェックする業務計画等について検討（6月7日付『広州日報』）。

### 4. [省党委員会巡視チームによる各区へのフィードバック](#)

●6日、林俊達・省党第2巡視チームリーダーが黄偉大・花都区党書記、同区指導チームに対し、それぞれ巡視結果を報告（6月7日付『広州日報』）。

●6日、劉志偉・省党第6巡視チームリーダーが陳志英・黄埔区党書記、同区及び開発区指導チームに対し、それぞれ巡視結果を報告（6月7日付『広州日報』）。

●7日、林俊達・省党第2巡視チームリーダーが庄悦群・從化区党書記、同区指導チームに対し、それぞれ巡視結果を報告（6月7日付『広州日報』）。

●7日、劉志偉・省党第6巡視チームリーダーが丁紅都・南沙区党書記、同区党委員会及び南沙開発区党工作委員会指導チームに対し、それぞれ巡視結果を報告（6月7日付『広州日報』）。

※（参考）花都区には東風日産、黄埔区にはホンダ、南沙区にはトヨタが進出している。

### 5. [水の供給状況に対する検査及び座談会の開催](#)

●7日、市人代常務委員会が国务院の「都市水供給条例」、「広州市都市水供給及び使用条例」の執行状況について検査。陳建華・市人代常務委員会主任は座談会で、良好な水環境の構築は小康社会の全面的な建設にとって重要な業務であり、都市の飲用水とその安全の確保が業務実行のための最優先任務であると強調（6月8日付『広州日報』）。

[6. 8日、任学鋒・市党書記、温国輝・市長が広州市都市計画展覧センターの建設状況を視察](#)（6月9日付『広州日報』）。

### Ⅲ. 深圳市

#### 1. 健康に関する科学技術産業パークの建設

●先頃、深圳-香港大健康科学技術交流会が開催され、深圳市と香港による上記産業パークの共同建設を含む協力を採択。生命・健康産業分野における新たな発展モデルが始まった。2020年までに500の企業、20の国際的に有名な医療機関を誘致する計画（6月6日付『深圳特区報』）。

#### 2. 世界環境デーの広報イベント開催

●世界環境デーの5日、深圳市宣伝部、市住環境委員会が華僑城湿地公園で広報イベント及びエコ文明建設に関連する表彰式を開催。深圳市はこの10年でGDPは3.5倍、自動車・オートバイの台数が5倍になった一方で、GDP1万元あたりのエネルギー及び水の消費量、CO<sub>2</sub>排出量は減少し続けている。エネルギー消費量は全国平均の70%、同じく水の消費量は全国大都市の中で最小。スモッグ発生日数は187日（2004年）から35日（2015年）へ、PM2.5の年平均値は62μg/m<sup>3</sup>（2006年）から29.8μg/m<sup>3</sup>（2015年）へ減少し、エア・クオリティも全国70の大・中都市のうち、ずっと上位を保っている（6月6日付『深圳特区報』）。

#### 3. スポンジ都市の建設が全面的に開始

●先頃、スポンジ都市建設の業務に関する指導グループ第1回会議が開催され、実施プランについて審議し採択（6月6日付『深圳特区報』）。

※スポンジ都市：雨水の貯水や排水をスムーズにし合理的に利用。洪水防止、排水・減災能力の向上につながる。

#### 4. 馬興瑞・市党書記がゴミ埋立地を視察

●6日午前、馬興瑞・市党書記が下坪・固体廃棄物埋立地を訪れ、ゴミ処理施設の状況を視察。都市管理ガバナンスで力を入れるべきところを精確に探し出し、民生面でよりクオリティの高い幸福都市を構築していくよう強調（6月7日付『深圳特区報』）。

#### 5. 民生の重要プロジェクトに関する会議の開催

●6日午前、許勤・市長主宰の全市で12の民生重要プロジェクトに関する指導グループ第6回会議が開催され、重要な民生プロジェクトの建設を急ぎ、民生分野における不足点の充足に尽力するよう強調（6月7日付『深圳特区報』）。

#### 6. 7日午前、馬興瑞・市党書記、許勤・市長が大学入試に関する業務状況を視察（6月8日付『深圳特区報』）。

#### 7. 馬興瑞・市党書記がテンセント社を視察

●8日午前、馬興瑞・市党書記一行がテンセント社を訪れ、企業が発展する中で直面する現実的な問題（土地の供給、人材集め、住宅保障等）をその場で解決（6月9日付『深圳特区報』）。

#### 8. 8日午後、馬興瑞・市党書記がメガネ・宝石など貿易を行なっている会社の輸出入状況を視察（6月9日付『深圳特区報』）。

#### 9. 先進製造業投資基金の設立

●8日、上記基金の設立大会が北京で開催され、許勤・市長は、目下のところ、深圳経済特区は習近平・総書記の一連の重要講話の精神及び深圳に対する重要な指示の精神を深く貫徹・実行しているところであり、五大発展理念をしっかりと確立し、供給構造改革を急ぎ、国際科学技術・産業イノベーションセンターを築き、現代国際イノベーション・シティを建設していくと述べた（6月9日付『深圳特区報』）。

#### 10. 全市防災緊急救助業務に関するテレビ会議の開催

●10日～15日にかけて、季節風による豪雨の可能性があると予報を受けて、10日午後、許勤・市長主宰の上記会議が開催され、業務の水準を高め、増水時の安全を確保するよう強調（6月11日付『深圳特区報』）。